

塩釜地区防災安全協会



# 会報

第31号



R8.1.16 設立30周年記念式典・記念講演会

令和8年度 塩釜地区統一防火標語

守りたい みんなの町を 火災から

きむら いっさ  
松島町立松島第一小学校 5年生 木村 一沙 さん



# 目次

## ◆ごあいさつ

塩釜地区防災安全協会 会長 花淵 豊 .....	1
塩釜地区消防事務組合 消防長 星 和彦 .....	1

◆祝 受賞おめでとうございます!! .....	2
-------------------------	---

◆設立30周年記念式典・講演会・祝賀会開催!! .....	3
-------------------------------	---

## ◆記念講演を聴講して

結城運輸倉庫株式会社 仙台支店 小野 一徳 .....	5
-----------------------------	---

## ◆移動研修会に参加して

宗教法人 瑞巖寺 瀬戸 美和 .....	6
----------------------	---

## ◆消防訓練視察研修会に参加して

社会福祉法人 亮千会 大代保育園 笠松 美咲 .....	7
------------------------------	---

## ◆防災講演会を聴講して

職業訓練法人 塩釜建設技能者訓練協会 佐藤 玲子 .....	8
--------------------------------	---

◆第42回消火技術コンクールの結果 .....	9
-------------------------	---

## ◆令和7年の火災概要・市町別火災発生状況

令和7年の救急概要・市町別救急発生状況

令和7年の救助概要・市町別救助発生状況 .....	10
---------------------------	----

◆令和7年塩釜地区管内の火災事例 .....	11
------------------------	----

●林野火災注意報・警報の運用が始まります

◆試験・講習等のお知らせ .....	13
--------------------	----

◆令和8年度塩釜地区統一防火標語入選作品 .....	14
----------------------------	----

●防災DVDの貸出しについて

●編集後記

### 【表紙写真】設立30周年記念式典・記念講演会

令和8年1月16日に開催した記念式典での花淵会長の挨拶と記念表彰、そして記念講演会で講師を務めた株式会社アタラシイケシキ 代表取締役 名久井 麻利 氏

### 【塩釜地区防災安全協会】

平成7年5月、塩釜地区防火管理者協議会と塩釜地区危険物安全協会が合併して設立され、令和7年に設立30周年を迎えた。会員相互の防火思想の普及高揚や防災業務関係者に対する教育訓練指導等により、各事業所の発展と会員相互の融和親睦を図り、社会公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。

会員事業所数(令和8年1月末日時点)

延べ609事業所(防火管理部会401事業所・危険物保安部会208事業所)

# ごあいさつ



塩釜地区防災安全協会

会長 花 淵 豊

皆様には、平素より当協会の事業運営に格別なるご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげをもちまして、今年度計画していた各事業も計画通り実施され、当協会の目的でありま

す防火防災思想の普及高揚と会員相互の融和親睦に大きな成果を上げることができました。特に今年度は当協会が設立されてから30周年の大きな節目の年であり、過日、多くのご来賓の皆様のご臨席のもと、盛会のうちに記念式典・講演会・祝賀会を挙行できましたことは、この上ない喜びであります。これもひとえに、会員皆様方のご支援とご協力の賜物であり、重ねて感謝を申し上げますとともに、今後

も変わらぬご協力をお願い申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、2月には岩手県大船渡市で大規模な林野火災が発生し、4月7日の鎮火までに焼損面積は約3,370 haに及び、平成以降の林野火災としては最大の延焼範

囲となりました。また、11月には大分県大分市でも大規模な火災が発生し187棟が焼損、翌12月には青森県東方沖を震源とする最大震度6強の地震が発生しました。

会員の皆様には、引き続き各事業所における防火防災に対する意識の高揚と安全管理体制の確立を図るとともに、日夜、防火指導や予防広報に努められている消防当局と連携し、防火防災力の高い地域社会を目指しご精励いただきたいと考えております。

当協会といたしましても、本年もより一層皆様との意見交換等を密にして事業を推進して参りますので、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員皆様のご健勝とご多幸、そして令和8年度が、災害のない平穏な一年でありますことを祈念し、ご挨拶いたします。



塩釜地区消防事務組合

消防長 星 和彦

会員の皆様におかれましては、日頃、各ご家庭や事業所における防火管理業務の推進と危険物の適正管理にご尽力いただいておりますことに、心から敬意を表しますとともに、私ども消防に對しご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして感謝を申し上げます。

また、貴協会は昨年設立30周年の大きな節目を迎え、過日執行われました記念式典等の各事業につきましても、ご盛會誠にとおめでとございます。

さて、近年は、豪雨、土砂災害等の気象災害による被害が多く発生していることに加え、昨年は、岩手県大船渡市や愛媛県今治市などにおける林野火災、8月以降は広域において線状降

水帯による大雨や台風の影響、さらに11月には大分市において大規模火災が発生するなど、各地で災害が相次ぎました。当組合管内では、特に大きな災害はございませんでしたが、高齢化の進展及び冬季の感染症

の流行に伴い、救急出場件数、搬送人員ともに過去最多を記録しました。

そのような中、本年度で東日本大震災から15年、熊本地震から10年の年月が経過いたしました。引き続き震災の教訓を次世代へ継承するとともに、近年の気候変動による大規模な自然災害等

に對する対応のために、消防防災体制のさらなる充実強化が求められます。当組合といたしましては、地域住民の生命、身体及び財産を守るという使命のもと、引き続き災害対応力の強化、火災予防の推進、地域防災力の向上に全力で取り組んでまいりますので、当組合とのより一層の連携と貴協会のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年8年度の無事故と無災害を願いますとともに、塩釜地区防災安全協会の益々のご発展と、会員皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

# 祝 受賞おめでとうございます!!

令和7年度定期総会において、日頃の防火管理又は危険物保安に関して功績が認められた会員事業所及び個人の皆様に対し、会長より表彰状と楯が贈られました。

また、同じく永年にわたる危険物施設の安全管理や危険物の安全な取扱い作業等への功労が認められ、会員事業所及び個人が宮城県知事より優良危険物取扱事業所表彰、(一社)宮城県危険物安全協会連合会会長より優良危険物取扱事業所表彰並びに特別表彰をそれぞれ受賞されました。  
受賞されました事業所そして個人の皆様おめでとうございます!



## 塩釜地区防災安全協会表彰

◎令和7年5月28日(水)

(塩釜地区防災安全協会定期総会)  
於：ホテルグランドパレス塩釜

### ◆優良事業所表彰 12事業所 【防火管理部会】 7事業所

- 塩竈市
  - 株式会社サンデー塩釜店
  - 学校法人東園寺学園
- 多賀城市
  - 塩釜第二中央幼稚園
- 多賀城市シルバーヘルスプラザ
- 宮城県貞山高等学校
- 松島町
  - ホテル絶景の館
- 七ヶ浜町
  - 学校法人同性寺学園汐見台こども園
- 利府町
  - 有料老人ホームサン・パレ加瀬

### 【危険物保安部会】 5事業所

- 塩竈市
  - 株式会社ミヤコーバス塩釜営業所
- 多賀城市
  - ミライフ東日本株式会社
- 塩釜灯油センター
- 松島町
  - 松島町保健福祉センターどんぐり

- 七ヶ浜町
  - 株式会社丸連トランスポート東日本
- 宮城営業所
- 利府町
  - 利府仙台ロイヤルケアセンター

### ◆優良個人表彰 3名 【防火管理部会】 1名

- 多賀城市
  - 社会福祉法人おひさまと月の里

### 【危険物保安部会】 2名

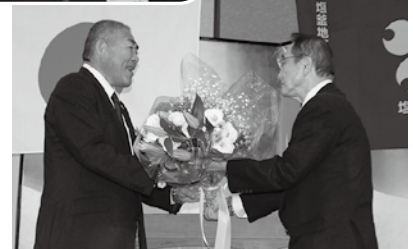
- 塩竈市
  - あかね保育所
  - 中鉢 義徳
- 多賀城市
  - 有限会社櫻井住設
  - 櫻井 修平
- 株式会社YAMANA KAKA仙台工場
- 逸見 力

## 宮城県知事褒状

(危険物保安関係功労者等表彰)

◎令和7年6月23日(月)  
(宮城県危険物安全協会連合会危険物安全大会)  
於：ホテル白萩

7年度 宮城県危険物安全大会



### ◆優良危険物取扱事業所表彰

- 利府町
  - 株式会社三陸物産
- フロンティア利府SS

### (一)宮城県危険物安全協会連合会会長表彰

◎令和7年6月23日(月)  
(宮城県危険物安全協会連合会危険物安全大会)  
於：ホテル白萩

### 優良事業所表彰

- 塩竈市
  - 三喜運輸株式会社
- 多賀城市
  - 株式会社宮城陸送
- 利府町
  - 株式会社東日本宇佐美
- 特別表彰(感謝状・長年、役員として連合会の発展に寄与)
  - 利府バイパス給油所
  - 阿部建夫(前当協会会長)

# 設立30周年記念

## 式典・講演会・祝賀会開催!!

平成7年4月に塩釜地区防火管理者協議会と塩釜地区危険物安全協会が合併し、塩釜地区防災安全協会が設立されて30年という節目を迎え、令和8年1月16日、ホテルグランドパレス塩釜にて、設立30周年記念式典・講演会・祝賀会が盛大に開催されました。

当日は、多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、式典では長年役員及び役員事業所を務められ、会の発展にご尽力をいただいた皆様方への記念表彰並びに現会員事業所に対する記念品の贈呈が厳かに執り行われました。

記念講演会では、「地域企業の価値を高め、想いを伝える広報PRのコツ」と題して、株式会社アタラシイケシキ代表取締役・PRプロデューサーの名久井麻利様から大変貴重な講演をいただきました。

記念祝賀会では、久しぶりに顔を合わせた方も多かったようで、あちらこちらで当時の思い出話を花を咲かせているようでした。また、会を祝してゲット・ハイ・アーツ・ジャズ・オーケストラの皆様による心地よい演奏と、柔らかな歌声によるライブや防災用品が当たる抽選会が行われ、より一層の盛り上がりを見せました。

最後になりますが、素晴らしい記念事業の開催に向けて、企画及び運営等にご尽力をいただきました実行委員会委員長の米澤副会長をはじめ委員の皆様、心より感謝を申し上げます。

事務局 長

### 記念表彰 (敬称略・順不同)

#### ☆個人表彰

長年、役員を務められた現役員に対し感謝状を贈呈

### 役員歴10期20年以上

会長 花淵 豊

副会長 (東陽防災設備株式会社)

副会長 米澤 彰

(株式会社共和電業 多賀城営業所)

理事 阿部 勘九郎

(東日本自動車学校)

### 役員歴5期10年以上

副会長 高橋 利滋

(大郷運輸株式会社)

### 防火管理部会

副部会長 磯田 光貴

(松島国際観光株式会社 ホテル松島大観荘)

### 危険物保安部会

副部会長 伊藤 幸夫

(東北ドック鉄工株式会社)

### 危険物保安部会

副部会長 宮田 静雄

(出光興産株式会社塩釜油槽所)

理事 稲富 慶雲

(宗教法人瑞巖寺)

総会議長11回 棕澤 徹

(東日本自動車学校)

### ☆事業所表彰

長年、役員を務められた現役員事業所に対し感謝状を贈呈

### 役員歴15期30年以上

松島国際観光株式会社

ホテル松島大観荘

出光興産株式会社 塩釜油槽所

医療法人社団赤石会 赤石病院

塩釜ガス株式会社

医療法人菅野愛生会 緑ヶ丘病院

日本農産工業株式会社 塩釜工場

塩釜商工会議所

株式会社アイザワ

カメイ株式会社宮城支店 塩釜営業所

東西オイルターミナル株式会社

塩釜油槽所

ソニーストレンジメディア株式会社

東北電機製造株式会社

ホテルキャッスルプラザ多賀城

カメイ物流サービス株式会社

ENEOS株式会社 仙台製油所

株式会社ニヤクコーポレーション

東北支店 多賀城事業所

理研食品株式会社 仙台新港工場

東北電力株式会社 仙台火力発電所

日本アルコール販売株式会社

仙台支店

### 役員歴10期20年以上

東陽防災設備株式会社

株式会社共和電業 多賀城営業所

株式会社白寿殿

東日本自動車学校

志波彦神社・鹽竈神社

東北緑化環境保全株式会社

環境分析センター

宗教法人瑞巖寺

東北発電工業株式会社 利府製作工場

東日本旅客鉄道株式会社

新幹線総合車両センター

### 役員歴5期10年以上

大郷運輸株式会社

東北ドック鉄工株式会社

パレス松洲

# 設立30周年記念式典



# 『記念講演を聴講して』

結城運輸倉庫株式会社仙台支店 小野一徳



「域企業の価値を高め、  
想いを伝える広報PRのコツ」  
代表取締役 名久井麻利氏

令和8年1月16日、ホテルグラン  
ドパレス塩釜にて、設立30周年記念  
式典・記念講演会が開催されました。  
まずは、塩釜地区防災安全協会設立  
30周年おめでとうございます。この  
協会に携われた会員の皆様、関係者  
の皆様深く感謝を申し上げます。  
また、式典後には「地域企業の価  
値を高め、想いを伝える広報PRのコ  
ツ」の演題にて、元TBC東北放送  
アナウンサー、現在は㈱アタラシイ

ケシキ代表取締役 名久井麻利 様  
の記念講演会を拝聴致しました。講  
演会が始まり演題をみて、弊社は企  
業名が示す通り、物流会社であり倉  
庫寄託の会社です。仙台支店管轄は、  
物流においては、危険物である石油  
製品の輸送をメインに仕事をさせて  
頂いており、「企業価値を高める」「想  
いを伝える」広報PRのコツとは：弊  
社の場合どうなるか？と頭が追い  
付かない感じでスタートしました。  
実践ワークに、【USP・Unique  
Selling Proposition】自社の商品・  
サービスだけが持つ、顧客に提供で  
きる独自の強みや価値との説明を受  
け、弊社の『顧客は』、荷主、積込先（製  
油所、油槽所）、配送先、配送先の従  
業員、仕事にて利用する往復の路上  
を利用されている地域の皆様、また  
安全な状況にて（走行・業務を終え  
て）帰庫する事を信じて待つ当該事  
務所の従業員等、頭の中が整理され  
ていきましたが、次の『独自の強み、

価値とは何か』については、自身の  
ワークシートを読み返すと、石油と  
は社会・生活インフラには欠かせな  
いエネルギーの確保。経済活動、日  
常生活を支える「ライフライン」と  
して不可欠な役割。且つ消耗品でも  
ある事から供給体制を止める訳には  
いかない業態である：と書き残こさ  
れ、時間的な制約もありそこからの  
思考は止まり、未完成のままの状況  
でありました。

その後のテーマである『社会性の  
ある切り口』、『今取り上げられる  
べき理由』についての記載は、20



24年問題と  
人員確保のみ  
記述があり、  
実践ワークの  
時間内での結  
論はでなか  
ったのが現状  
です。その様  
な状況ではあ  
りましたが、

改めて今回の講演会を通じて学んだ  
事は、日々断片的に感じている事を  
整理する事で（切り口が複数ある事  
で）、アプローチできる幅が広がる  
という事です。物流業界は、働き方  
改革関連法により、2024年4  
月から時間外労働の制限等、物流の  
適正化や生産性向上の対策が重要な  
課題となっており、それに伴う人員  
不足等多くの課題があります。今回  
学んだ事、感じた事を生かし、大正  
12年11月創業である弊社の創業理念  
「物流を通じて社会に貢献する」に  
基づき、取組んで参ります。

最後に、この様な貴重な講演会を  
企画して頂きました設立30周年記念  
事業実行委員会の皆様と講師の名久  
井麻利様に心から感謝申し上げます。

# 移動研修会に参加して

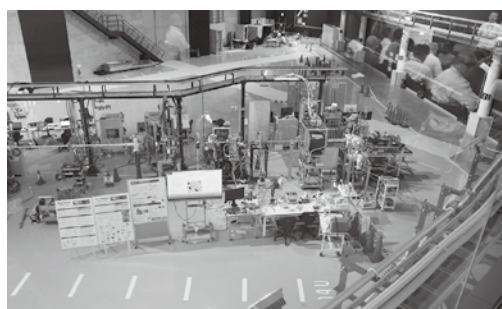
宗教法人 瑞巖寺 瀬戸美和



令和7年度の移動研修会は、9月18日（木）、仙台市青葉区にあります「3GeV高輝度放射光施設 NanoTerasu（ナノテラス）」と「NHK仙台放送局」を視察いたしました。

花測会長をはじめとした役員と会員の皆様、また事務局の皆様、総勢27名が参加しました。朝から激しい雷雨に見舞われましたが、JR本塩釜駅からバスにて出発し、最初の視察地「ナノテラス」様に到着。

ニュースで目にした建物、そして耳にした「ナノテラス」という名称、テレビで見ていた場所を見学できるという特別感に胸が躍ります。バスを降りる頃には小雨となり、施設内へ案内していただき、担当者の方か



ら施設の仕組みや技術の説明・活用事例などを分かりやすくご説明いただきました。ナノテラスとは最先端のX線分析を行う施設で、国の研究だけではなく、会員である民間の研究も行われているそうです。見学前は、私には到底わからない分野の研究をしているものだと思っていたのですが、実は研究されている物の中には私たちが普段触れたり口にするような身近なものも多く、当たり前のよう

に安心して生活出来ているのは各企業の方々の熱心な研究のおかげなのだと知ることができました。

この日は実際に機械の近くまで案内していただいたのですが、これ



は放射光施設として国内初、実験ホールが放射線管理区域ではないため近付くことができるということです。研究内容・技術・施設、全てにおいて世界最高レベルであることを学ぶことができました。

ナノテラスの後は「NHK仙台放送局」様へ。職員の方のご案内で夕方番組のスタジオを見学させていただきました。普段見ることのできないテレビの裏側は大変興味深く、貴重な体験となりました。同じフロアには東日本大震災の伝承施設があり、VRによる映像体験や、地震発生時からのニュース映像・復興の記録映像などを観ることが出来ます。また、大きく太い柱には被災地の津波の高さが記されていて、その高さに驚きと恐怖を感じました。

当時はラジオが情報源だったため見ることができなかったニュース映像は、14年以上経った今見ても大変ショッキングなものでしたが、この



経験を語り継ぎ防災への意識を高めることが大切なのだ改めて思いました。見学後は、NHK仙台放送局内にある『やっぺえキッチン』にて昼食を食べ、無事塩釜へと帰ってまいりました。

今回初めて移動研修会に参加させていただきました。ご丁寧な案内のもと視察になりました。この場をお借りしまして、塩釜地区防災安全協会の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

# 消防訓練視察研修会に参加して

社会福祉法人亮千会 大代保育園 笠松美咲

私は社会福祉法人亮千会 大代保育園に栄養士として勤務しており、主に献立作成・給食調理に携わっています。保育園での火災を想定した避難訓練は年に5回実施しています。栄養士は厨房の責任者であり、厨房は火災の火元になりやすいということからお声がけいただき、塩釜地区防災安全協会が主催する令和7年度消防訓練視察研修会に参加させていただきました。

訓練は、令和7年11月5日(水)



松島町石田沢防災センター(避難施設)において、①不特定多数の者が利用している状況での火災発生時、自衛消防隊の迅速かつ安全な避難誘導体制の確立及び消防隊への正確な情報伝達、②消防隊による山林火災発生時における初期対応及び梯子車運用による現場活動、③防災センターと災害協定を結んでいる機関と消防隊が連携した情報等を共有し現場活動の向上を図ること。この3つの項目を訓練目的に行われました。訓練想定は、石田沢防災センター北側山林から火災が発生し強風に煽られ同センターへ延焼する恐れがあり、また山林内の作業員数名と同センター内に数名の逃げ遅れ者が発生したという内容でした。

私は今回初めてこの研修会に参加しましたが、自衛消防隊として初期消火訓練への参加も依頼され、自園の避難訓練にも参考になると思い快く承諾いたしました。訓練開始前には消防署員の方から丁寧な説明を受け、良い緊張感のもと訓練が開始し



ました。訓練は、私が火災発生場所の近くに居合わせたという設定で初期消火の手伝いをお願いされるところから始まりました。同センターの自衛消防隊の方と一緒に実際に火が出る装置に向かって訓練用水消火器を放射し、無事消火することができました。その後は、迅速な対応による訓練を見学いたしました。消防隊員による訓練はとても迫力があり、迅速に救助する場面や消火活動の一連の流れを間近に見学することができ、大変参考になる訓練でした。その一方で、通報から消防隊到着まではどうしても時間がかかってしまうこと、すぐには到着ができないとい

うことがわかり、火元が小さいうちの初期消火がどれほどまでに重要なことか改めて実感いたしました。当園は、0歳児から5歳児までの園児74名と職員23名が在籍しておりますので、今回の研修を通して学んだ迅速な避難誘導・火災発生時の初期対応・逃げ遅れ者の対応について、職員間で共有し、子どもたちに避難訓練の大切さを話しながら実践してまいりたいと思います。これからも小さな命を守るために火の元の確認を怠らず火の用心を心がけてまいります。

最後に、この研修会を企画していただきました塩釜地区防災安全協会の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。



# 防災講演会を聴講して

職業訓練法人 塩釜建設技能者訓練協会

佐藤 玲子

令和7年11月20日（木）七ヶ浜国際村ホールで秋の火災予防運動への参画事業の一環として、「令和7年度防災講演会」が開催され参加いたしました。毎回、拝聴することで防火防災意識・思想が高まり、災害時やいざという時の対策・行動などを見直せる機会にもなります。私は会員事業所として参加させていただいておりますが、多くの皆様に聞いていただきたいと思う内容の講演会が毎



回開催されております。

今回は長年、気象予報や気象観測業務に従事し、現在は気象予報士や防災士をメンバーとする「おてんきぼうさいラボ」代表 木立芳行先生の「気候が狂えば、災害も暴れる〜今私たちが知るべき地球温暖化と防災の話〜」が演題でした。地球温暖化の仕組み、温暖化が進むとどうなる

のか、温暖化によるさまざまな影響などのお話を聞くことができました。

地球の気温は100年で約1度上昇し、日本の気温は約1・4度上昇しているそうです。そのため熱中症が原因で亡くなる方が増えていること、海水温度が上昇して台風が巨大化したり、雨の降るパターンが大きく変わったりしていることは日常的に情報として耳に入ることが多くなりました。地球温暖化の影響が身近で起きている昨今、1人ひとりが緩和策・適応策を考えながら生活しなければ10年後、50年後、100年後の地球はどうなるのだろうかと不安な気持ちで聞いていると、先生が「この地球は先祖から譲り受けたものではない。我々の子孫から借りているものなのだ。」という言葉をおっしゃり、心に響きました。先生がおっしゃったように、借りたものはきれいな状態で返すための行動と対策を考えながら生活を送りたいと思えました。

具体的にはCO<sub>2</sub> 二酸化炭素の増加が地球温暖化に大きな影響を与えるので、ごみを減らす、衣類を調整しエアコンの冷房温度を1℃上げる（暖房は1℃下げる）などCO<sub>2</sub> 排出量の削

減につながるような生活を心がけたらいいと思います。他にも災害時の避難の仕方や避難所での心がけなど貴重なお話をたくさん聞くことができました。

帰宅後は家族や職場で東日本大震災を含め防災についての対策などをお互いに確認するきっかけにもなりました。

このような講演会を企画・運営していただきました、塩釜地区防災安全協会の皆様、講師の木立先生、関係者の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



# 第42回消火技術コンクールの結果

10月3日(金)、利府町のモリリン加瀬沼公園において第42回消火技術コンクールが開催されました。昨年度雨天中止により2年ぶりの開催となった今回のコンクールは、会員事業所を含む各事業所、女性防火クラブ、自主防災組織及び各市町から、67チーム134名もの選手が出場し、日頃の訓練成果を発揮しようと皆さん懸命に取り組んでいました。前々回に引き続き住宅用火災警報器の設置と点検・交換の促進を目的として、警報音を競技開始の合図にしたり、また、今回から改良型の消火的を導入したりと、より一層実践的で効果的な競技となりました。さらに始消式では寺澤薫七ヶ浜町長も消火活動を披露したほか、防災用品が当たる防火防災〇×クイズも行われました。

もしものときに備え、ぜひ次回以降もより多くの会員事業所皆様の出場をお待ちしております。



## 1 女性防火クラブの部:28チーム出場

順位	チ ャ ム 名	総タイム
第1位	七ヶ浜町女性防火クラブ連合会 境山支部	16秒400
第2位	松島町女性防火クラブ連合会 松島地区	17秒470
第3位	七ヶ浜町女性防火クラブ連合会 花淵浜支部	17秒590



始消式



## 2 自主防災組織の部:2チーム出場

順位	チ ャ ム 名	総タイム
第1位	塩竈市 青葉ヶ丘町内会A	20秒920
第2位	塩竈市 青葉ヶ丘町内会B	25秒120



## 3 一般男子の部:27チーム出場

	チ ャ ム 名	総タイム
第1位	利府町役場 男子A	9秒870
第2位	七ヶ浜町役場 男子A	9秒970
第3位	東北電機製造株式会社 男子A	11秒050



## 4 一般女子の部:10チーム出場

順位	チ ャ ム 名	総タイム
第1位	七ヶ浜町役場 女子A	8秒960
第2位	利府町役場 女子B	12秒410
第3位	利府町役場 女子A	13秒530

## 令和7年の火災概要

消防本部予防課

(令和8年1月末日現在)

### 1 出火件数が前年比で12件減少

出火件数が41件で前年に比べ12件減少し、おおよそ9日に1件の割合で火災が発生しました。火災種別では建物火災が28件(前年27件)で最も多く、以下その他の火災、車両火災、船舶火災の順(林野火災は0件)になりました。

### 2 出火原因は「電気関係」が最多

出火原因は「電気関係」が9件で最も多く、次いで「こんろ」が4件、「たばこ」、「放火・放火の疑い」がともに3件、「火遊び」、「ストーブ」、「溶接の火花」がいずれも1件の順になりました。

### 3 負傷者が増加

火災による死者が3人(前年3人)、負傷者が13人(同10人)発生しました。

### 4 初期消火成功率は68%(17件成功)

出火件数41件のうち初期消火が25件(61.0%)で実施され、このうち17件(68.0%)が消火に成功しました。

## 市町別火災発生状況 ※( )は前年の出火件数

区分	単位	総計	塩竈市	多賀城市	松島町	七ヶ浜町	利府町
出火件数	総計	41(53)	15(17)	10(15)	6(7)	3(2)	7(12)
	建物	28(27)	12(9)	6(9)	4(2)	1(0)	5(7)
	住宅	18(16)	7(5)	5(8)	3(1)	0(0)	3(2)
	林野	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	車両	3(5)	1(2)	2(1)	0(0)	0(0)	0(2)
	船舶	1(0)	1(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
	その他	9(21)	1(6)	2(5)	2(5)	2(2)	2(3)
焼損棟数	棟	28	9	13	3	0	3
り災世帯/人員	世帯/人	28/62	9/22	13/28	3/7	0/0	3/5
損害額	千円	126,102	62,495	35,561	213	24,787	3,046
死者/負傷者	人	3/13	1/9	2/3	0/0	0/0	0/1

## 市町別救急発生状況

	出場件数	搬送人員
合計	10,677	10,074
塩竈市	3,574	3,346
多賀城市	3,126	2,961
松島町	1,113	1,040
七ヶ浜町	927	866
利府町	1,931	1,855
他市町	6	6

## 事故種別救急出場件数

急病	7,439
一般負傷	1,697
転院搬送	935
交通事故	347
運動競技	72
自損行為	59
労働災害	57

## 傷病程度別搬送人員

中等症	6,115
軽症	2,835
重症	1,001
死亡	123

## 令和7年の救急概要

消防本部警防課

### 1 出場件数・搬送人員がともに過去最多

出場件数が10,677件(前年比172件増)、搬送人員が10,074人(同144人増)となり、どちらも過去最多となりました。これは1日平均約29件救急車が出場し、住民の18.09人に1人の割合で救急隊によって救急搬送されたこととなります。

### 2 「急病」が最多(事故別出場件数)

急病が7,439件(全体の約70%)で最も多く、次いで一般負傷が1,697件(同16%)、以下、転院搬送、交通事故の順になりました。

### 3 「中等症」が最多(傷病程度別搬送人員)

中等症が6,115人(同61%)で最も多く、次いで軽症が2,835人(同28%)、以下、重症、死亡の順になりました。

### 4 年齢区分別搬送人員

高齢者(65歳以上)が6,667人(同66%)で最も多く、次いで成人が2,564人(同25%)、以下、乳幼児、少年、新生児の順になりました。

## 令和7年の救助概要

消防本部警防課

### 1 出動件数・救助人員がともに減少

出動件数が48件(前年比3件減)、救助人員が49人(同5人減)となり、前年からともに減少しました。

### 2 「建物等による事故」が最多(事故別出動件数)

建物等による事故が20件(全体の42%)で最も多く、次いで交通事故が12件(同25%)、以下、その他の事故、水難事故、火災、機械による事故の順になりました。

## 市町別救助発生状況

	出動件数	搬送人員
合計	48	49
塩竈市	9	9
多賀城市	19	20
松島町	3	3
七ヶ浜町	5	5
利府町	11	11
他市町	1	1

## 事故種別救助出動件数

建物等による事故	20
交通事故	12
その他の事故	8
水難事故	4
火災	3
機械による事故	1

# 令和7年管内の火災事例

塩釜地区消防事務組合消防本部予防課

令和7年中の火災事例を紹介します。同様の火災を発生させないよう発生原因等を知り、火災予防にお役立て下さい。私たちのまちから火災を無くしましょう！

※写真とイラストはイメージであり、紹介事例とは関係ありません。

## 火災事例 1 ファンヒーターの温風で周囲にあった可燃物が発火

1月、石油ファンヒーターから吹き出された温風で、周囲にあった可燃物が発火点になるまで過熱されたため発火し延焼拡大した。居住者2名が負傷した。

## 火災事例 2 たばこの不始末

3月、たばこの消火不完全により灰皿内の山盛りの吸い殻に着火し、灰皿が割れ、周囲にあった紙くず等に燃え移った。



## 火災事例 3 スプレー缶の可燃性ガスにガスコンロの火が引火

3月、台所内でスプレー缶のガス抜きをしていたところ、滞留した可燃性ガスに使用中のガスコンロの火が引火した。居住者1名が負傷した。

## 火災事例 4 枝葉、枯葉を燃やすためにつけた火が周囲の立ち木に延焼

5月、庭の剪定作業で発生した枝葉と枯葉を燃やすために、着火ライターで火をつけたところ、周囲の立ち木に延焼拡大した。

## 火災事例 5 焼却炉で燃やしたごみを消火不十分のまま枯草の上に放置

11月、焼却炉で燃やしたごみを消火不十分のまま枯草の上に放置したことで、枯草に着火し延焼拡大した。



野焼き(野外で家庭ごみなどを燃やすこと)は、原則禁止されています！



## 火災事例 6 ガステーブルのグリルで食品を加熱したまま放置

11月、ガステーブルのグリルで食品を焼き始めた後、そのまま放置したことにより、グリル内に溜まった食品の油脂が過熱発火した。居住者1名が負傷した。

また、これ以前の2月と4月には、オーブントースターで調理中に同様の事例が発生した。

※独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)の再現実験であり、本事例とは関係ありません。



### こんろ使用上の注意点

- 1 火をかけた後、その場を離れない！
- 2 取扱説明書に従い適切に使用する！
- 3 常に整理、整頓、清掃するよう心掛ける！
- 4 安全装置が付いた製品を使用しましょう！
- 5 近くに燃えやすいものを置かない！
- 6 着衣に着火しないよう注意する！  
→ こんろの奥にある物を取るとき等は、火を消してから！  
エプロンやアームカバーには防災製品を使用しましょう。
- 7 万一、天ぷら鍋等の油の火災が発生しても絶対に水をかけてはいけません！  
炎が急拡大してしまいます。消火器やエアゾール式簡易消火器具で落ち着いて消火しましょう。



火災の早期発見と初期消火のため、住宅用火災警報器と住宅用消火器を設置・点検・交換しましょう！



## 重要なお知らせ

# 「林野火災注意報」 「林野火災警報」の運用が始まります



林野火災を予防することを  
目的に条例を改正しました。



発令時は消防車等  
お知らせします！  
その他詳しい情報  
はHPやSNSなど  
を御覧ください！

塩釜消防マスコットキャラクター  
「塩防くん」

**運用開始時期**  
令和8年3月1日から

## 林野火災注意報

1月から5月までの期間に、乾燥注意報と暴風警報が同時に発表された場合に「林野火災注意報」を発令します。  
発令中は、屋外での火の使用をお控え下さい。

さらに！林野火災の予防上危険な場合には…

## 林野火災警報

さらに、林野火災の予防上危険な気象状況が確認された場合等に「林野火災警報」を発令します。  
警報の発令中は、屋外での火の使用は厳禁です。  
違反した場合は罰則の対象となります。

さらに詳しい情報については公式HPをご確認下さい！

## 塩釜地区消防事務組合消防本部

電話番号：022-361-1616

HP：<https://www.sioshou.jp/>

公式SNS (X)：

(旧Twitter)



## 令和8年度危険物取扱者試験・消防設備士試験

実施回数	危険物取扱者試験											消防設備士試験			
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第1回	第2回	第3回	
試験日	6/7 (日)	7/5 (日)	7/20 (月)	7/26 (日)	9/6 (日)	11/15 (日)	12/13 (日)	12/20 (日)	1/17 (日)	2/14 (日)	3/14 (日)	5/31 (日)	10/4 (日)	1/31 (日)	
試験開始時刻	午前10:30〈甲種、乙種全種(1、2、3、4、5、6類)、丙種〉 午後14:30〈乙種第4類〉											午前10:30 午後14:30	午前10:00〈1～3、5、6類〉 午後14:00〈甲特、4、7類〉		
試験種類	甲種・乙種全類〈1、2、3、4、5、6類〉・丙種											乙種第4類	甲種全類・乙種全類		
試験会場	東北大学 川内北C	石巻工業 高校	白石工業 高校	古川工業 高校	東北大学 川内北C	東北大学 川内北C	古川工業 高校	白石工業 高校	石巻工業 高校	東北大学 川内北C	東北大学 川内北C	東北大学 川内北C	東北大学 川内北C	東北大学 川内北C	
受付期間	開始	4/13(月)	5/18(月)	6/1(月)	6/8(月)	7/17(金)	9/28(月)	10/23(金)	10/30(金)	11/20(金)	12/14(月)	1/25(月)	4/13(月)	8/7(金)	12/7(月)
	終了	4/21(火)	5/26(火)	6/9(火)	6/16(火)	7/28(火)	10/6(火)	11/2(月)	11/10(火)	12/1(火)	12/22(火)	2/2(火)	4/21(火)	8/18(火)	12/15(火)
合格発表 予定日	6/24(火)	7/23(木)	8/6(木)	8/13(木)	9/28(月)	12/3(木)	1/5(火)	1/13(水)	2/3(水)	3/4(木)	4/1(木)	7/1(水)	11/6(金)	3/5(金)	

※ 危険物取扱者試験において、申請者数によっては午前のみ実施の場合があります。

※ 危険物取扱者乙種第4類の試験時間帯の指定はできません。

問い合わせ 一般財団法人 消防試験研究センター 宮城県支部 TEL:022-276-4840  
URL:<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

## 令和8年度 危険物取扱者 保安講習

危険物取扱者免状の交付を受けており、かつ、危険物施設において現に危険物の取り扱い業務に従事している方が受講する講習です。7月～1月にかけて県内各地で開催されます。日程は5月中旬に下記機関のホームページに掲載予定です。なお、申請書受付期間は令和8年6月1日(月)から令和8年6月20日(土)までです(ただし、下記機関事務局に持参する場合は、土曜・日曜を除きます。)

問い合わせ 一般社団法人 宮城県危険物安全協会連合会 TEL:022-276-4850  
URL:<https://www.miyakiren.jp/>

## 令和8年度 甲種防火管理 新規講習・再講習

一定規模以上の防火対象物では、その対象物における防火管理業務を行う防火管理者をおくことが義務付けられています。防火管理者は防火管理業務の知識と技能を有することが要件です。

**塩釜地区管内で実施される講習会は下表のとおりです。昨年と講習場所が異なりますのでご注意ください。**

No.	講習種別	講習日時	講習場所	募集人数	講習料金
1	甲種防火管理 (新規)	8月19日(火)、20日(木)	グランディ・21	100名	8,000円
2		11月5日(木)、6日(金)	グランディ・21	100名	8,000円

問い合わせ 申し込み関係・・・一般財団法人 日本防火・防災協会 TEL:03-6263-9903  
講習会場関係・・・一般社団法人 宮城県消防設備協会 TEL:022-223-3650

甲種防火管理 (再講習)	<p>令和8年度から、塩釜地区において再講習は実施いたしません。受講を希望する場合は、(一財)日本防火・防災協会の「オンライン型講習」、又は県内では仙台市、大崎市、名取市内の各会場で実施される「対面型講習」にお申し込みをお願いいたします。</p> <p><b>【ご注意】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン型講習、対面型講習のどちらの講習も人数制限があります。</li> <li>また、受講するには過去の講習修了証が必要です。</li> <li>過去に塩釜地区消防事務組合消防本部管内(塩竈市、多賀城市、松島町、七ヶ浜町、利府町)で実施した講習(再講習・新規講習いずれも)の修了証再交付事務につきましては、引き続き当消防本部予防課で実施いたします。</li> <li>詳しくは下記問い合わせ先にお問い合わせください。</li> </ul>
--------------	--

問い合わせ 申し込み関係・・・一般財団法人 日本防火・防災協会 TEL:03-6263-9903  
講習会場関係・・・一般社団法人 宮城県消防設備協会 TEL:022-223-3650  
その他・・・塩釜地区消防事務組合消防本部予防課  
塩竈市尾島町17-22 TEL:022-361-1619

## 令和8年度 危険物取扱者試験(乙種第4類) 準備講習会

危険物取扱者(乙種第4類)試験の受験者を対象とした準備講習会の開催有無につきましては、決定次第、周知させていただきます。

問い合わせ 塩釜地区防災安全協会事務局(塩釜地区消防事務組合消防本部予防課内)  
塩竈市尾島町17-22 TEL:022-361-1619

令和八年度  
塩釜地区統一防火標語入選作品

(令和八年三月～令和九年二月)



特選

守りたいみんなの町を火災から

松島町立松島第一小学校 五年生 木村一沙 (きむらいっさ) さん

入選作品

〔小学校の部〕

火の用心 命は一つ 守ろうよ

松島町立松島第一小学校 五年生 田村 駿 (たむらしゅん) さん

思いつく 消さないために 火の用心

松島町立松島第一小学校 五年生 太田睦美 (おたむつみ) さん

〔一般の部〕

あぶないよ 慣れと油断は 火事のもと

会社員 早坂拓真 (はやさかたくま) さん

火の用心 うっかり油断が 火事のもと

会社員 西澤研一 (にしざわけんいち) さん

火のしまつ わが家と地域 守るため

主婦 菅野和子 (かんのかずこ) さん

編集後記

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。今年度も皆様のご協力により、計画されていた全ての事業を推進することができ、設立30周年記念式典等につつましても、盛会のうちに終了することができました。また、本会報の作成にあたりまして、皆様快くご寄稿をお引き受けいただき、おかげをもちまして第31号をお届けすることができました。この紙面をおかりしまして厚く感謝申し上げます。

さて、ミラノ・コルティナオリンピック盛り上がりでしたね。日本の冬季オリンピック史上最多となる24個のメダルを獲得し、特にスノーボードやフィギュアスケートでの活躍が印象的でした。選手の皆さんお疲れ様でした！

事務局も今年度以上の事業運営ができるよう努めてまいる所存ですので、引き続き会員皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

令和8年度も、管内の無事故、無災害と会員事業所皆様のますますのご発展をご祈念申し上げます。

(事務局)

防災DVD等の貸出しについて

皆さんの事業所では、年に数回、火災や地震を想定した消防訓練(避難・通報・消火)を実施されておりますが、新たな知識の習得や技術の向上等のため、防災DVD(映像教材)を活用されてはいかがでしょうか。

—昨年、新たに2作品を購入いたしました。この他にも防火管理関係、危険物保安対策関係、震災関係と種々取り揃えておりますので、ぜひご活用ください。

火災予防運動週間前後の2月、3月と10月、11月、みやぎ県民防災の日や危険物安全週間の6月には貸出しが集中しますので、お早目に各市町の消防署にお申込みください。

新作情報 .....  
「思わぬ火もと —高齢社会・増え続けている電気火災—」  
(約20分)

「はなかつぱのぼうさいくんれん「おかしもち」でいのちをまもろう」(約14分)

編集

塩釜地区防災安全協会事務局

塩釜地区消防事務組合消防本部予防課内 塩竈市尾島町17番22号 TEL 022-361-1619

印刷 (株)工陽社 TEL 022-365-1151